

今度こそ がいっしょに、新しい日本へ!



子どもたちにも
原発のないやさしい未来を

ただちに
原発ゼロ!

日本共産党

衆院千葉6区
前千葉県議

よしみ
みわ由美

■プロフィール

1955年9月京都市生まれ、立命館大学産業社会学部卒。
前千葉県議会議員(3期)、党松戸・鎌ヶ谷地区副委員長、
党松戸市災害対策本部長。

みわ由美事務所：松戸市千駄堀1810-2 TEL047-349-1544

ちば民報

2012年11・12月号外 ちば民報社
千葉市中央区新千葉3-16-15 043(241)4251
日本共産党千葉県委員会の政策を紹介します。

痛みに寄りそい、改革に全力

「認知症の父が入る施設がないんです」というご家族と
いっしょに特養ホームを探したら、ある施設で「600人待
ちです」と言われ絶句しました。

私も参加した官邸前抗議行動では、「原発なくせ」の大



きな声。あまりにもアメリカ・
財界いいなりの古い政治から、
国民の声と命が大切にされる新
しい政治へ、がんばります。

みわ由美

●ご意見・ご要望をお聞かせください。

●みなさんのお宅で懇談会を。

ご近所やお知り合いの数人の懇談会(集い)を、みなさんのお宅で開いてくだされば伺います。

●「しんぶん赤旗」をご購読ください。

原発も、オスプレイの危険性もタブーなく知らせる「しんぶん赤旗」が注目されています。

●後援会ニュースをお読みください。

毎月お届けする後援会ニュースは無料です。政治のことも、地域のことも、身近な話題も提供します。

●あなたの募金をお寄せください。



元参議院議員 衆議院議員

はたの君枝 志位和夫

千葉・神奈川・山梨
比例南関東ブロックの
ベストコンビで
議席倍増を

●6区の私たちもいっしょにがんばります●

千葉県議 岡田幸子 市川市議 金子貞作 清水みな子
松戸市議 高橋たえ子 うつの史行 伊藤余一郎
高木 健 山口正子

日本共産党って、どんな党?



「尖閣も竹島も外交交渉で」と主張する党

◆尖閣諸島は歴史上も国際法上も明確な日本の領土です。日本共産党は駐日大使を通じて、中国政府にハッキリと主張しました。



日本政府は「領土問題は存在しない」と繰り返すだけの態度を改め、中国にも国際社会にも、道理を尽くして領有の正当性を堂々と主張すべきです。

◆竹島も日本の領土です。政府は過去の植民地支配や従軍慰安婦問題への真剣な反省をして、話しあいのテーブルをつくるべきです。侵略戦争と植民地支配に命がけで反対した日本共産党だからこそ、堂々と主張できます。

マスコミも注目

「これだけ紛糾しても『尖閣諸島に領土問題は存在しない』というのが日本政府の公式見解である。不屈は美德だが、マンネリは毒だ(日本共産党が)『日本が立場を改めて紛争の存在を認め、外交交渉で領有の正当性を主張せよ』と迫ったところがポイントだ」(山田孝男毎日新聞政治部専門編集委員・10月1日付)

「政党らしい政党」(元総務大臣)

国民に支えられる「草の根の党」

「日本には共産党などを除くと政党らしい政党は事実上ない」(片山善博元総務大臣「中央公論」9月号)

国会議員の野合で新党結成。しかも資金は政党助成金と企業献金頼み。これでは国民から離れた「浮草の党」です。日本共産党は資金も国民に依拠する党です。

●政党助成金の交付合計額

自民党	2464億円
民主党	1547億円
公明党	397億円
社民党	330億円
その他	619億円
日本共産党	ゼロ円 (廃止を主張しいっさい受け取らず)

国民新党 22.5億円
みんなの党 19.1億円
新党日本 10.4億円
新党改革 3.2億円
たちあがれ日本 2.8億円 他

変えます! アメリカ・財界いいなりやめ、国民が主役に みわ由美“いきいき日本”改革プラン

1 「即時原発ゼロ」の決断で、自然エネルギーに転換を



全原発の40倍という風力、太陽光(熱)、地熱など、日本の豊かな自然エネルギーへの切りかえを、国の責任ですすめます。雇用も、原発よりはるかに可能性をもっています。ドイツでは、原発関連の雇用は3万人にたいし、再生可能エネルギー関連の雇用は38万人です。国の責任で、原発立地自治体への支援や地域経済の再建もすすめます。

2 消費税に頼らない「別の道」で、暮らしも財政も再建を

八ツ場ダムや米軍「思いやり予算」など、ムダ使いを続けながらの消費税増税は中止させます。財源は、大企業・大資産家への行きすぎた減税をやめ、さらに、能力に応じた負担という税制改革を行って生みだし、消費税に頼らずに全国民で社会保障を支えます。雇用を守り、最低賃金のアップ、下請け単価の引き上げなど、庶民の懐を温め、消費を回復して税収を増やすことで財政再建をめざします。人間らしい暮らしと雇用こそ、未来を開きます。



3 年金・介護・子育て支援など、社会保障の充実を

松戸でも市川でも、特別養護老人ホーム不足は深刻です。外環道路代替地や、空いている県・市の所有地を活用して、特別養護老人ホームや保育所(園)を増設します。国保料(税)、介護保険料も引下げ、老後も子育ても安心の日本をつくります。



グループホームで

4 国・県の支援で公立病院などの医療充実を



松戸市立病院



国府台病院

松戸市立病院の千駄堀への早期移転、東松戸病院・梨香苑の現地での維持・充実、国府台病院の小児科と産科の復活・再開のために全力で頑張ります。在院日数の短縮で病床数を減らそうという、民主党が自民党から引き継いだ路線はやめさせます。公立病院などへの国・県の支援を強く求めます。

新京成駅無人化の中止・撤回を!

あなたの笑顔のために

走る政治家 美由美 活動レポート



日本共産党

被災地と心ひとつに 宮城・福島へ



石巻で救援物資を届ける

私は昨年、石巻市内の崩れた家や瓦礫の街をあるき、「要望ききとり隊」「救援物資お届け隊」としてボランティアに参加しました。「ありがとう…」と何度も耳元で感謝して下さったおばあちゃんの声は忘れません。国民の苦難を解決するのが、日本共産党の仕事、私の原点です。

今年6月に訪ねた福島(飯舘村・南相馬市)では、除染・復興の遅れに言葉を失いました。復興予算の流用はとんでもありません。被災地の復興に全力で取り組みます。

放射能から子どもたちを守れと東奔西走

「私、ガンになりたくないの!」(公園で測定に参加した小6女子)…不安が広がるなか、私は、のべ3000人の市民と共同で、市内公園の放射線量を約3000カ所で測り、「汚染マップ」でお知らせしました。



クリーンセンターに野積の放射性飛灰

自主的な測定や除染、市・国交渉を重ねるなかで、とうとう行政による除染をスタートさせましたが、課題は山積です。

放射性飛灰問題は依然深刻。「竜巻が来たらどうなるの!」の声に応え、松戸市のクリーンセンターを現地調査。解決のために引き続き力を尽くします。



公園の放射線測定



環境省にデータ提出

「市立病院」シンポ、特養ホーム増設交渉

国の公立病院つぶしの動きのなかで、県立病院並みの働きをしている松戸市立病院では600床の維持が必要と主張。市民の合意を広げるためにがんばり、松戸市立病院の千駄堀移転が動き出しました。



外環代替地の国交省交渉

「東松戸病院は現地で充実を」と署名運動に取り組み、市川の外環道路の代替地に特養ホームと保育園をと、国に働きかけています。「どうする市立病院建替え」



シンポジウム